

周防大島町の話題



▲明新小学校で行われた年賀はがきの贈呈式

気持ちを込めて書きました

12月9日、今年も町内3つのライオンズクラブから、町立小学校の児童約336人に年賀はがきを寄贈しました。

贈呈式後には、明新小学校の3年生を対象に、今回で7回目となる「手紙の書き方体験授業」が行われ、児童たちは、早速教わった内容を参考に、おじいちゃん、おばあちゃんや家族に宛てて、日頃の感謝や新年の抱負を書き込んでいました。

交通安全を呼びかけ



▲安全運転を呼びかける藤本町長

►受賞を報告した中元みどり大島郡連合婦人会会長（最前列右から4番目）および参加した皆さん

12月10日、明新小学校前の県道で交通安全街頭キャンペーンが行われました。これは年末年始の交通安全県民運動の一環で、大島郡連合婦人会や柳井交通安全協会などと柳井警察署が協力しています。

また、キャンペーンの前には、この度、大島郡連合婦人会を含む「山口県交通安全母の会」が、長年の交通安全活動により顕著な功績を挙げたとして、令和7年安全功労者内閣総理大臣表彰を受賞したことを受け、表彰状および盾の披露が行われました。



▲周防大島リレーマラソンのスタート

駆け抜けた大島路

12月21日、第77回大島一周駅伝競走大会、第4回周防大島リレーマラソンが開催されました。

大島一周駅伝は久賀庁舎前をスタート・ゴールに43.0km、リレーマラソンは明新小学校前から久賀庁舎前までの29.6kmを7区間でタスキを繋ぎました。当日は天候が心配されましたが、スタート時には雨も止み、選手たちは大島路を駆け抜けました。

大会には、駅伝およびリレーマラソン合わせて48チームが出場し、大島一周駅伝・一般の部は広島市陸協Aが優勝、高校の部を市立沼田高校Aが連覇しました。リレーマラソンは、モンストライド岩国が初優勝を飾りました。